



MR-S光学センサーマウス イオス 取扱説明書



ios series

セパレート型マウス
最初にご確認ください

- マウス本体 …… 1 台
- 変換アダプタ …… 1 個
- 取扱説明書 …… 1 部

本取り扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社ウェブサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目 次	
1	●マウス接続の手順
2	●特長
2	●警告
	●テレビ/ラジオの受信障害について ・注 意
3	●健康に関する注意
3	●保証規定
3	●対応機種 ・対応OS
4	●接続する前に必ずお読みください。
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
5	●本製品の接続方法 (Windows用)
	・USBポート接続の場合
	・PS/2マウスポート接続の場合
8	●本製品の接続方法 (Mac OS X用)
	●本製品の使用方法
	・左ボタン ・右ボタン
	・ホイール(スクロール)
	・ホイールボタン(スクロールボタン)
	・ズーム ・1600/800/400カウント切替え

マウス接続の手順

USB接続の場合

対応OSを確認します →P.3

コンピュータの電源を入れ
Windowsを起動します →P.4

USBポートに接続します →P.5

PS/2接続の場合

コンピュータの電源を切ります →P.7

PS/2ポートに接続し
Windowsを起動します →P.7

ここまでのマウスの基本的機能は使用できます

特長

このたびは、MR-S光学センサーマウス イオスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は、高精度な光学センサー方式にMR-Sレンズを組み込んだ高性能読み取りエンジンを搭載したマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。

本製品はマウスのホイールボタン(スクロールボタン)を回転、クリックさせるだけで、Windows上で簡単に画面スクロール等が行えます。

また本製品は、1600/800/400カウントの解像度切替えが簡単に行えますので、インターネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナビゲーションに対応します。



ホイールボタン
(スクロールボタン)

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様においてください。

警告

●テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

●注 意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。

マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

1

2

保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - ④お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

対応機種・対応OS

■対応機種

- Windows搭載パソコン 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
- Apple iMac、iBook、Power Mac G5/G4/G3シリーズ、PowerBook G4/G3シリーズ、MacBook Pro
- ※USBポート（Aタイプコネクタ）もしくはPS/2マウスポートを持つ機種。
- ※PS/2接続の場合は、内蔵ポインティングデバイスとの併用はできません。内蔵ポインティングデバイスを使わない様に設定できない場合は、USB接続してください。

■対応OS

- USB Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS X(10.2以降)
 - ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下による動作はサポートしません。
 - Mac OS 8.6～9.2.2でご使用の際は、弊社ウェブサイト (<http://www.sanwa.co.jp/>) よりドライバをダウンロードしてください。

- PS/2 Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0(SP3以降)*
 - *Intel Mouse機能 (Office 97など) を持たないアプリケーションでスクロール機能を使用になる場合は、弊社ウェブサイト (<http://www.sanwa.co.jp/>) よりドライバをダウンロードしてください。

※機種により対応できないものもあります。

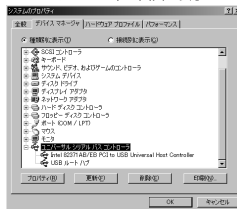
※この文章中に表記される他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読み下さい。

■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

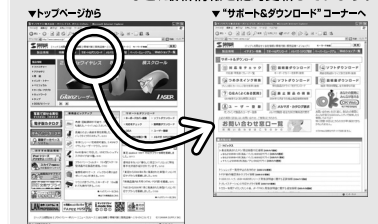
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際にもありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

- BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問 (Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社ウェブサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2007.04

岡山 サプライセンター 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京 サプライセンター 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目スクウェアマンション札幌 ☎011-611-3460 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0861 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝来仙台ビル ☎022-257-4636 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区権町16-7 カジヤビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒538-0003 大阪市淀川区豊原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅前B-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-6078
金沢 ☎076-222-8384

07/04/FWDaKy

■ 本製品の接続方法 (Windows用)

※注意:ハードウェアをインストール前に他のアプリケーション等を終了させておくことをお薦めします。

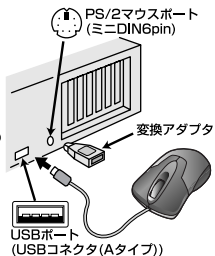
■マウスの接続

本製品は、USBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンピュータタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続
下記「USBポート接続の場合」を参照の上、接続してください。

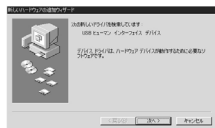
・PS/2マウスポートによる接続
※PS/2マウスポート接続の場合、注意事項がありますので、7ページを参照の上、接続してください。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

※一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他機能のないタイプ)およびNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。



■USBポート接続の場合

- ① コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ② 本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
- ③ 自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。
- ④ Windows Vistaの場合
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。
- ⑤ Windows XP・2000・Meの場合
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。
- ⑥ Windows 98SE・98の場合
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。



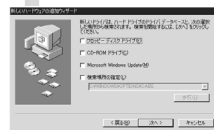
●新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
―― 次へ>

5

■ 本製品の接続方法 (Windows用)(続き)



●検索方法を選択してください。
⑥ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ―― 次へ>



●新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(☑)を入れます。―― 次へ>
もし、検索場所を聞いてきたら、
☑ 検索場所の設定(L)
C:\WINDOWS\INF ※
もしくは、
C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS
※もし、上記の検索場所ですらドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、☑ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



●次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ―― 次へ>



●USBヒューマンインターフェイスデバイス
―― 完了

6

■ 本製品の接続方法 (Windows用)(続き)

■PS/2マウスポート接続の場合

※マウスを接続する前に、内蔵ポインティングデバイスの切り離しを行ってください。
タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2スクロールマウスと併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

●NEC PC98-NXシリーズの場合

1. 起動時、NEC ロゴ等が表示されている時に「F2」キーを押してください。
 2. 詳細→NXパッドを自動にしてください。
- ※以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。

●富士通 FMV-BIBLOの場合

Alps Glide point等(機器により、内蔵ポインティングデバイス名は異なります。)を使用しないように設定してください。

●SHARP Mebiusの場合

マウスウェア等(機器により、内蔵ポインティングデバイス名は異なります。)を使用しないように設定してください。

●ソニー VAIOシリーズの場合

コントロールパネル→Notebook Setupにてタッチパッドを使用しないように設定してください。

7

■ 本製品の接続方法 (Mac OS X用)

Mac OS X (10.3以降)は、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

- ①コンピュータの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動させます。
- ②本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

■ 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール (ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が可能) 機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。

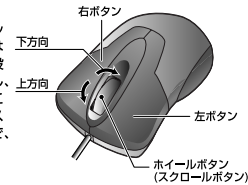
本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、Microsoft Office 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション (スクロール、オートスクロール、ズームなど) が行えます。

また本製品は、1600/800/400カウントの解像度切替えが簡単に行えますので、インターネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナビゲーションに対応します。

■ 本製品の使用方法 (続き)

■左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示も行うことができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。



■ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

■ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。

このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、Microsoft Office 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

■1600/800/400カウント(カーソルスピード)切替え

ホイールボタンと右ボタンを同時に押すと、分解能を800→1600→400カウントに切替えることができます。

インターネットや広い画面での作業など、カーソルの移動量が大きくなるときは、手首一振りでも画面の端まで移動可能な800カウントもしくは1600カウントが便利です。省スペースでマウスの大きさを選ばず、スピーディーで快適な作業を実現します。グラフィックや写真画像の修正など、細かい作業のときは、カーソルの位置を思い通りに決められる、400カウントが便利です。

カウント切替え方法

ホイールボタンと右ボタンを同時に長押し(2秒程度)してください。
パソコンの電源投入時は、800カウントになっています。